

8月半ばから暑さも和らぎ、朝夕めっきり涼しく、秋の気配が感じられるようになって参りました。青森県では好天が続いたことから、2015年産米については4年連続の豊作が予想されており、りんごについても生育が順調に進んでいるようです。その一方で、全国的には猛暑と天候不順の影響で野菜の高値が続いております。これから続々と秋の味覚が登場しますが自然の恵みに感謝して味わいたいものです。

県産冷凍野菜（小松菜・ほうれん草）について

当給食会では小松菜、ほうれん草の生育状況を確認するため、十和田市の圃場を視察しました。生産者によると、8月に播種したのものについては今のところ順調ではあるものの、特にほうれん草は露地栽培のため、天候の影響を受けやすく、今後の天候次第では予定していた数量が収穫できないことも考えられるとのことでした。なお、今年の春に播種したのものについては収穫量が予定数量を下回っており、少雨のために播種のタイミングが難しかったこと、発芽後も上手く生育しなかったことが原因であるとのことでした。今回播種したものは小松菜が約6トン、ほうれん草が約3トンを見込んでおり、10月ごろに収穫し、順次加工していく予定です。

また、昨年度から防虫対策としてネットを張って栽培しておりますが、今年は実証実験として一部のネットをアーチ形にして栽培しており、害虫（ハモグリムシ）対策には良いとのことでした。

別の圃場では、6月下旬に播種した小松菜の収穫作業を行っており、防虫ネットの効果により害虫の付着はほぼ見られないものの、小松菜と一緒に雑草が多く生えているため選別に時間がかかり、収穫作業の効率が非常に悪く大変であるとのことでした。加工用ということで、今後はこうした作業効率を高めるための工夫が重要となっております。



ほうれん草



小松菜



従来の防虫ネットの張り方



試験的に行っている防虫ネットの張り方



収穫する小松菜
雑草が非常に多い

物資細菌検査結果について

◆8月に在庫した物資の細菌検査結果は、一般生菌・大腸菌群及び大腸菌・黄色ブドウ球菌について検査したところ、いずれも問題ありませんでした。なお、検査した製品は次の10品です。

こども緑茶	シャモロックチキンカツ 50g	アップルコンポート	枝豆フリッター
青森県産ブロッコリー	若鶏トマトソース煮 50g	嶽きみ入りオムレツ(バラ)	有機たけのこ千切り
鮭フライ米パン粉使用 40g	できるだし (乾燥野菜だし洋風ミックス)		